

アリスモデルによる分析	
テーマ	区分
問題意識がよわい	あなたの現状

こう思っている

問題意識ということについては
あまり気にしていない。

こういう時

何かを見たり聞いたりしても
単にそうかと思ってしまう。
あるいは、すべて否定したくなる。

こうしてる

自らあまり問題を意識することがない。
逆に、何でも問題だと思ってしまう。

なぜダメ？

問題意識とは、「これは問題だ」と思うことです。
何も考えがなければ問題意識は生まれません。
本来、「問題とは目標と現状の差」なのです。
(右ページの図参照)

したがって、目標がなければ問題は生まれません。
しかし、ネガティブ思考だと、問題＝現状の否定で
現状を何でも問題だと思ってしまう。
これは正当な問題意識ではありません。

この問題意識からは
現状を改善しようという前進力が生まれません。
目標が認識されていれば(＝前向きの問題意識)、
問題意識＝「目標に近づこう」と考えることになります。
前向きの問題意識を目標意識と言って
後ろ向きの問題意識と区別する人もいます。

アリスモデルによる分析	
テーマ	区分
問題意識がよわい	めざす目標

こう考えよう

「目標意識」を持つようにする。
 目標意識は、
 後ろ向きの問題意識ではなく、
 前向きの思考である。

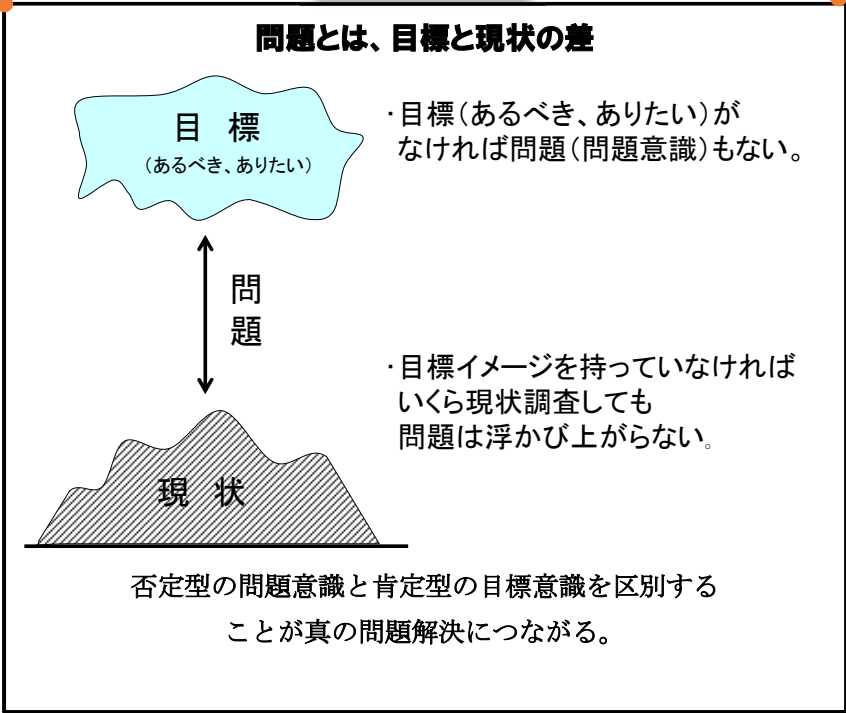
こうやって

「これはどう考えたらよいのだろう？」
 と考える。

こうしよう

「目標意識」で考える。
 「現状はよくない状況だが、
 どうなっていればよいのだろう？」と考える。
 目標が分かれば、
 どうすればそこに近付けるかと
 検討することができる。

なぜならば



【問題意識とは】

あなたは上司か誰かに「もっと問題意識を持ちなさい」と言われたことはありませんか。

「何も問題を感じなくて、ただただ現状を受け入れているのでは進歩がないよ」ということなのでしょうが、この指摘は、半分当たっていて半分当たっていません。

当たっている部分は、「現状を見ていて何も感じないのはダメ」という点です。人間は「考える葦」(パスカル) なのだから、何かを考えろという指摘です。

当たっていない部分は、一般に問題意識＝現状の否定であり、現状の否定で終わる、という点です。単なる現状の否定からは、進歩が生まれません。

では、現状の否定ではない問題意識は、どうなっていればよいのでしょうか。

【なぜ、正当な問題意識が必要なのか】

- 1) 現状に対して何も感じなければ、改善の芽はありません。
- 2) 現状を否定する問題意識は、改善・前進の力を生みだしません。
- 3) 正当な前向きの問題意識は改善・前進の力を生みだします。それを目標意識と言います。

【問題とは】

そもそも問題とは何か、ということです。「目指す目標」の頁の図をご覧ください。

この図は

問題とは、目標と現状の差である。

したがって、目標がなければ問題はない。ということを示しています。

【目標意識】

このように問題を捉えますと、
問題だと思ふ時点で目標が意識されています。
その目標に向かっていくにはどうしたらよいか、
と考えることとなります。

たとえば、

「給料が20万円じゃ安い」という意識だと不満で終わります。

ところが、

「給料は25万円欲しい」という意識であれば、

「給料が25万円になるにはどうしたらよいか」

という検討に入れます。

その結果、当面その方法がないとなれば、
給料に対する問題意識（不満）はなくなります。

ところが「給料が20万円じゃ安い」

という方の問題意識だと

いつまでもその不満が続き生産的ではありません。

このように、目標を意識した問題意識を、目標意識と言います。

「問題意識でなく目標意識を持つ」

ということになるのです。

【問題意識と目標意識の例題研究】

あなたの身の回りで感じられる問題を
目標意識で考えるとどうなるでしょうか。

対象	問題意識	目標意識
給料	安い（いくら）	
通勤時間	長い（〇〇分）	
通勤ラッシュ	たいへん（どれだけ）	
仕事	楽しくない	
	将来性がない	
上司	無能	
	指導不足	

友だち	少ない	
異性の友人	いない	
趣味	ない	

上司の「無能」に対する目標意識はどうなるでしょうか。
「自分の目標となる人であってほしい」だとしましょう。

その場合、どうしましょうか。
社内の情報収集をして、そこへの異動を希望しましょうか。
それができないなら、愚痴を言うのをやめて
自衛するか、転職するかでしょうね。

他の項目も、目標意識だと、
そのことに対する姿勢が変わってきますね？
ご自分の問題意識を目標意識にして考えてみてください。

【これからの目標意識】

では、これから目標意識をどのように使っていただくかのアドバイスです。

1. 検討テーマが明確な場合
そのテーマの目標を検討します。
その場合の目標は、そのテーマで実現すべき目的です。
その検討方法については、
「目的思考がよわい」を参照してください。
2. お仕事上または日常生活における場合
「おや？」と覚めることがあれば、
あるいは「これは問題だ」と覚めることがあれば、
目標意識で考えてください。
この場合も「目的思考がよわい」が参考になります。

【私の行動改善目標（いつまでにこうなる）】のお勧め（例）

9月30日までに「目標意識」を身につける。

【日々の行動（こうする）】のお勧め（例）

「目標意識」を意識する。

[問題意識を強化する参考情報源]

1. 問題意識を高く持ちましょう！

<http://miraclenet.co.jp/spirit/archives/541.html>

ここでの問題意識の捉え方は当書で言う目標意識です。

2. 問題への感度を高める

<http://ppnetwork.c.ooco.jp/prod041.htm>

問題意識の基本論が解説されています。

3. 「思考力」を高めるために意識しよう！重要な3つの問題意識

<http://u-note.me/note/47497201>

思考力を高めるためというよりもN仕事の能力を高めるための問題意識の解説です。

4. 「問題意識と課題意識」を高める

<http://www.adv-keiei.com/book020204.html>

ここでの課題意識は、当書での目標意識と同じです。

5. 当事者意識を持たせる方法5つ

<http://the5seconds.com/sense-of-ownership-10004.html>

問題意識の一部である当事者意識についての詳しいガイドです。

6. 「当事者意識」を持たない人は成長出来ない。何があっても逃げない人が成功する。

<http://u-note.me/note/47500807>

こちらは、本人に対して当事者意識（問題意識）を持ちなさいというガイドです。

7. 問題意識力強化する、4つのコツ

<https://www.dreamgate.gr.jp/contents/column/c-labor/48626>

問題意識の定義は？ですが、4つのコツはそれなりです。

8. 問題意識を持って取り組めば、仕事はいつでも新鮮に感じられる♪

http://blog.livedoor.jp/sora_03/archives/51285226.html

仕事をするレディへのアドバイスです。